## 【仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)について】

#### \*ワーク・ライフ・バランス\*

仕事と私生活とが調和あるいは両立している状態をさす。一人ひとりがそれぞれ、やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに家庭や地域社会などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会のこと。

- 問16.「ワーク・ライフ・バランス」という言葉をどの程度知っていましたか? 次の1~3の中から 1つだけ 選んでOをしてください。
  - 1. 言葉も内容も知っていた
  - 2. 言葉は聞いたことがあるが、内容までは知らなかった
  - 3. 言葉も内容も知らなかった
- 問17. あなたは現在、仕事と生活の調和がとれた暮らしができていますか。 次の1~3の中から1つだけ選んで〇をしてください。
  - 1. できている
  - 2. できていない
  - 3. わからない
- 問18. 生活の中での「仕事」「家庭生活」「地域活動・学習・趣味・付き合い等」の優先度について、あなたの 希望にもっとも近いものはどれですか? 次の1~8の中から <u>1つだけ</u> 選んで〇をしてください。
  - 1.「仕事」を優先したい
  - 2. 「家庭生活」を優先したい
  - 3.「地域活動・学習・趣味・付き合い等」を優先したい
  - 4.「仕事」と「家庭生活」をともに優先したい
  - 5.「仕事」と「地域活動・学習・趣味・付き合い等」をともに優先したい
  - 6. 「家庭生活」と「地域活動・学習・趣味・付き合い等」をともに優先したい
  - 7. 「仕事」「家庭生活」「地域活動・学習・趣味・付き合い等」のいずれも優先したい
  - 8. わからない

## [問18をふまえてお答えください]

- 問 19. それでは、あなたの **現実の**優先度について、もっとも近いものはどれですか? 次の  $1 \sim 8$  の中から <u>1つだけ</u> 選んでOをしてください。
  - 1.「仕事」を優先している
  - 2. 「家庭生活」を優先している
  - 3.「地域活動・学習・趣味・付き合い等」を優先している
  - 4.「仕事」と「家庭生活」をともに優先している
  - 5.「仕事」と「地域活動・学習・趣味・付き合い等」をともに優先している
  - 6. 「家庭生活」と「地域活動・学習・趣味・付き合い等」をともに優先している
  - 7. 「仕事」「家庭生活」「地域活動・学習・趣味・付き合い等」のいずれも優先している
  - 8. わからない

6

## [<u>問18の「希望優先度」と問19の「現実優先度」が異なる方にお聞きします</u>]

- 問20. 前間での「希望優先度」と「現実優先度」が異なる理由は何ですか? 次の1~9の中から 2つ以内で選んで〇をしてください。
  - 1. 仕事が忙しい
  - 2. 職場の理解が得られない
  - 3. 有給休暇等が少ない
  - 4. 家事(炊事・掃除・洗濯など)が忙しい
  - 5. 育児や介護をしなければならない
  - 6. 家族の理解が得られない
  - 7. 経済的余裕がない
  - 8. 体力がない
  - 9. その他(

【セクシュアル・ハラスメント、DVについて】

\*セクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)\*

男女を問わず相手の意に反した性的な性質の言動で、身体への不必要な接触、性的関係の強要、性的な噂の流布、衆目に触れる場所へのわいせつな写真の掲示など、さまざまなものが含まれます。一般的には、性的な冗談、食事やデートなどへの執拗な誘い、身体への不必要な接触、また、それを断ることにより不利益を与えることなどをいいます。「セクハラ」と略されることもあります。

- 問2 1. 過去5年以内に、あなたの身近なところ(職場・地域・学校)にセクシュアル・ハラスメント(性的嫌がらせ)がありますか? あてはまるものを すべて 選んで〇をしてください。
  - 1. 自分自身が受けたことがある (問22. へ)
  - 2. 自分自身がしたことがある
  - 3. 見たり聞いたりしたことがある (問22. へ)
  - 4. ない

#### 〔前問で1または3と答えられた方にお聞きします〕

- 問22. その内容はどんなものだったのでしょうか? あてはまるものを **すべて** 選んで〇をしてください。
  - 1. 性的な経験についてしつこく尋ねられた
  - 2. 容姿や服装についてあれこれ言われた
  - 3. 立場や地位を利用して性的な関係を強要された
  - 4. 肩や尻など身体に触られた
  - 5. 身体をじろじろ見られた
  - 6. 食事やデートにしつこく誘われた
  - 7. 宴会などでお酌やデュエットを強要された
  - 8. 週刊誌などのヌード写真を見せられた
  - 9. 交友関係などプライベートについて噂をながされた
  - 10. 性的な冗談やひやかしを言われた
  - 11. 理不尽な誘いを断ったら、パワー・ハラスメント(社会的立場を利用した嫌がらせ)を受けた
  - 12. その他(

7

#### \*DV (ドメスティックバイオレンス) \*

配偶者や恋人などのパートナーからの暴力。「殴る」「蹴る」といった身体的暴力だけではなく、「暴言を吐く」「無視」などの精神的暴力、「性行為を強要する」等の性的暴力、「生活費を渡さない」等の経済的暴力、「手紙や電話、メールをチェックする」等の社会的暴力があり、犯罪となる行為です。

- 問23. **DV**が社会問題になっていますが、過去5年以内にあなたの身近にこのような暴力がありますか? あてはまるものを **すべて** 選んで〇をしてください。
  - 1. 自分自身が暴力を受けたことがある (問24. 問25. へ)
  - 2. 自分自身が暴力をふるったことがある
  - 3. 暴力について見たり聞いたりしたことがある (問24. へ)
  - 4. ない

#### 〔前問で1または3と答えられた方にお聞きします〕

- 問24. その内容はどのようなものでしたか? あてはまるものを **すべて** 選んで〇をしてください。
  - 1. 命の危険を感じるくらいの暴行を受けた
  - 2. 医師の治療が必要となる程度の暴行を受けた
  - 3. 医師の治療を必要としない程度の暴行を受けた
  - 4. 「だれのおかげで生活できるんだ」などと言われた
  - 5. 大声でどなられたり、おどされた
  - 6. 何を言っても無視された
  - 7. いやがっているのに性関係を強要された
  - 8. 見たくないのにポルノビデオやポルノ雑誌などを見せられた
  - 9. お金の使い道を細かくチェックされたり、生活に必要なお金を渡してもらえない
  - 10. 外出や交友関係を厳しく制限されたり、電話や手紙を細かくチェックされた
  - 11. その他(

#### [問23. で1と答えられた方にお聞きします]

- 問25. 暴力を受けたことについて、誰かに相談しましたか? 相談先はどこでしたか? あてはまるものを **すべて** 選んでOをしてください。
  - 1. 相談機関や警察に相談した
  - 2. 医療関係者(医師・看護師など)に相談した
  - 3. 家族や友人に相談した
  - 4. 職場や学校に相談した
  - 5. その他(
  - 6. どこ(だれ)にも相談しなかった (問26. へ)

### 〔<u>問25. で6と答えられた方にお聞きします</u>〕

問26. 相談しなかったのはなぜですか?あてはまるものを すべて 選んで〇をしてください。

- 1. 自分が我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
- 2. 相談しても解決しないと思ったから
- 3. 自分にも悪いところがあると思ったから
- 4. 相談するほどのことではないと思ったから
- 5. 他人を巻き込みたくなかったから
- 6. 相談したことがわかると、暴力がもっとひどくなると思ったから
- 7. どこ(だれ)に相談してよいのかわからなかったから
- 8. 相談すると、担当者の言動に自分が不快な思いをするのではと思ったから
- 9. その他(

問27. DVやセクシュアル・ハラスメントの対応策として、市が取り組むべきことはなんだと思いますか?あてはまるものを **すべて** 選んで〇をしてください。

- 1. DVに関する啓発活動を行う
- 2. 相談場所などの情報提供をする
- 3. 相談事業の拡大
- 4. 関係機関が連携して防止策を講じる
- 5. 若年層への未然防止の取り組みを進める
- 6. その他(

【行政の役割について】

問28. 男女共同参画社会の実現に向けて、津山市は、今後どのようなことに力をいれていけばよいと思いますか? 次の1~11の中から 3つ以内 で選んで〇をしてください。

- 1. 市役所の各種審議会の委員など、政策決定の場に女性を多く登用する
- 2. 企業主など雇う側が男女共同参画に理解を深めるように働きかけをする
- 3. 出産、育児のため仕事を辞めても、再就職できるような雇用面の対策を考える
- 4. 女性のための職業教育や訓練の場をつくる
- 5. 子育て支援の施策を充実する
- 6. 介護者が社会参加しやすくするため、介護支援サービスを充実させる
- 7. 男女共同参画の視点に立った教育や学習をすすめる
- 8. 女性への意識啓発と相談体制を充実する
- 9. 男性への意識啓発と相談体制を充実する
- 10. DVをはじめとする暴力やさまざまなハラスメントを根絶するための啓発・支援を促進する
- 11. その他

(

問29. 津山市では、「男女共同参画社会」の実現を推進していくための拠点として、平成11年4月、津 山男女共同参画センター「さん・さん」(アルネ・津山5階)を設置しました。 「さん・さん」は、性別、年齢を問わず市民の方がどなたでもご利用いただける施設で、男女共 同参画社会実現のための各種啓発講座、情報提供、相談業務、市民活動支援、ファミリー・サポ ート・センターなどの事業を実施しています。 あなたは、この津山男女共同参画センター「さん・さん」にどのような役割を期待しますか? 次の中から あてはまるものを **すべて** 選んで〇をしてください。 1. いつでもだれでも立ち寄れる交流の場 2. 同じ悩みを抱えている人へのネットワーク支援 3. 男女共同参画に関する幅広い情報、書籍、資料等の収集・提供 4. 講演会、学習会の企画・開催 5. 女性相談窓口の機能の充実 6. 就職講座や企業講座などの女性の就業支援 7. 男性向けの講座・相談窓口の充実 8. 自主的な学習活動や NPO・ボランティアの活動支援 9. 調査・研究機能の充実 10. その他( ) 11. 津山男女共同参画センター「さん・さん」を知らない 問30.男女共同参画社会づくりに向けてのご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

10

# 津山市男女共同参画市民アンケート調査 結果報告書

発 行/岡山県津山市総務部人権啓発課

住 所/〒708-8520 岡山県津山市新魚町 17 アルネ・津山 5 階

Tel: (0868) 31-2533 FAX: (0868) 31-2534

発行年月/平成28年11月

調査協力/(株)ジャパンインターナショナル総合研究所